

## 〇〇事業協同組合設立趣意書

### 1. 設立目的

当該地域は、

、早急な、対策が必要となっている。

そこで、ここに地域の商業・サービス事業者を中心として、事業協同組合を立ち上げ、再開発事業との連携を図りながら、新しい街づくりの基本計画を策定し、にぎわいを創造できる商業施設の設置に向けて調査研究を行い、もって、商業、サービス業の振興発展に寄与することを目的とする。

### 2. 組織及び事業の概要

- (1) 名 称 〇〇事業協同組合
- (2) 地 区 兵庫県姫路市及び宍粟郡山崎町の区域
- (3) 事務所の所在地 〇〇
- (4) 組合員の資格

次の各号の要件を備える小規模の事業者とする。

①小売業又はサービス業を行う事業者であること

②組合の地区内に事業場を有すること

- (5) 出資一口の金額 一口金10,000円

- (6) 出資払込みの方法 全額一時払込み

- (7) 事業計画の概要

①組合員の事業の用に供する販売店等の共同施設の設置並びに維持管理に関する調査研究

②組合員の取扱品（原材料を含む。）の共同宣伝

③組合員の事業に関する経営及び技術の改善向上又は組合事業に関する知識の普及を図るための教育及び情報の提供

④組合員の福利厚生に関する事業

⑤前各号の事業に附帯する事業

- (8) 役員の定数及び任期

定数 理事 3人又は4人

監事 1人又は2人

任期 理事 2年又は任期中の第2回目の通常総会の終結時までのいずれか短い期間。ただし、就任後第2回目の通常総会の終結時まで任期を伸長することを妨げない。



## 次 年 度 事 業 計 画 書

自 平成17年 4月 1日

至 平成18年 3月31日

〇〇事業協同組合

### 一．基本方針

昨年度実施の事業を拡大発展させる。

### 二．事 業

#### 1．共同施設の設置並びに維持管理に関する調査研究

当該地域で、

にぎわいのある商業施設の設置について基本計画及び、建設計画を策定するとともに、商業施設の運営について研究していく。

次年度事業費 50万円（商業施設基本プラン設計策定）

#### 2．共同宣伝事業

組合において、街づくりセミナーなどを開催し、計画推進について周辺住民の理解を得ていく。その際、チラシなどに組合員企業を紹介し、販促に役立てる。

次年度事業収入（広告掲載手数料として）5万円×4社＝20万円

次年度予算 20万円（チラシ印刷、折込代）

#### 3．教育情報事業

組合員及び従業員の接客技術の向上をはかるための研修会を開催するとともに、兵庫県中小企業団体中央会の主催する教育事業に積極的に参加する。

次年度予算 20万円

#### 4．福利厚生事業

組合員の親睦のために、研修旅行、親睦会を開催する。慶弔費も予算化する。

次年度予算 20万円

### 三．組合の管理運営

組合運営については理事が積極的にあたる。組合の事務処理は組合員企業の職員が担当する。



## 初 年 度 事 業 計 画 書

自 平成17年 2月 1日

至 平成17年 3月31日

〇〇事業協同組合

### 一．基本方針

組合員のために次の事業を行う。

### 二．事 業

#### 1．共同施設の設置並びに維持管理に関する調査研究

当該地域で、

にぎわいのある商業施設の設置について基本計画及び、建設計画を策定するとともに、商業施設の運営について研究していく。

初年度事業費 10万円(地域商業者の予備意識調査アンケートの集計、分析費用)

#### 2．共同宣伝事業

組合において、街づくりセミナーなどを開催し、計画推進について周辺住民の理解を得ていく。その際、チラシなどに組合員企業を紹介し、販促に役立てる。

初年度事業収入(広告掲載手数料として) 5万円×4社=20万円

初年度事業費 20万円(チラシ印刷、折込代)

#### 3．教育情報事業

組合員及び従業員の接客技術の向上をはかるための研修会を開催するとともに、兵庫県中小企業団体中央会の主催する教育事業に積極的に参加する。

初年度事業費 5万円

#### 4．福利厚生事業

組合員の親睦のために、研修旅行、親睦会を開催する。慶弔費も予算化する。

初年度事業費 5万円

### 三．組合の管理運営

組合運営については理事が積極的にあたる。組合の事務処理は組合員企業の職員が担当する。



初 年 度 収 支 予 算 書

自 平成17年 2月 1日

至 平成17年 3月31日

〇〇事業協同組合

収入の部

科 目	金 額	備 考
I. 事業収入	( 200,000)	
1. 共同宣伝事業収入	200,000	事業計画概要参照
II. 賦課金収入	( 80,000)	
1. 平等割賦課金	80,000	@10,000×2か月×4社
III. 事業外収入	( 200,000)	
1. 雑収入	200,000	賛助金など
合 計	480,000	

支出の部

科 目	金 額	備 考
I. 事業費	( 400,000)	
1. 調査研究事業	100,000	事業計画概要参照
2. 共同宣伝事業費	200,000	〃
3. 教育情報事業費	50,000	〃
4. 福利厚生事業費	50,000	〃
II. 一般管理費	( 30,000)	
1. 事務用品費	2,000	@1,000×2ヶ月
2. 通信費	8,000	@4,000×2ヶ月
3. 旅費交通費	4,000	@2,000×2ヶ月
4. 会議費	8,000	@4,000×2ヶ月
5. 雑費	8,000	@4,000×2ヶ月
III. 事業外費用	( 30,000)	
1. 関係団体負担金	10,000	中央会会費
2. 創立費償却	20,000	創立費10万円 5年償却
IV. 予備費	( 20,000)	
合 計	480,000	



次 年 度 収 支 予 算 書

自 平成17年 4月 1日

至 平成18年 3月31日

〇〇事業協同組合

収入の部

科 目	金 額	備 考
I. 事業収入	( 200,000)	
1. 共同宣伝事業収入	200,000	事業計画概要参照
II. 賦課金収入	( 1,200,000)	
1. 平等割賦課金	1,200,000	@10,000×12ヶ月×10社
III. 事業外収入	( 240,000)	
1. 受取利息等	240,000	賛助金ほか
合 計	1,640,000	

支出の部

科 目	金 額	備 考
I. 事業費	( 1,100,000)	
1. 調査研究事業費	500,000	事業計画概要参照
2. 共同宣伝事業費	200,000	"
3. 教育情報事業費	200,000	"
4. 福利厚生事業費	200,000	"
II. 一般管理費	( 420,000)	
1. 事務用品費	60,000	@5,000×12ヶ月
2. 通信費	120,000	@10,000×12ヶ月
3. 旅費交通費	120,000	@10,000×12ヶ月
4. 会議費	60,000	@5,000×12ヶ月
5. 雑費	60,000	@5,000×12ヶ月
III. 事業外費用	( 80,000)	
1. 関係団体負担金	60,000	中央会会費
2. 創立費償却	20,000	創立費10万円 5年償却
IV. 予備費	( 40,000)	
合 計	1,640,000	



資 金 計 画 書

	資 金 の 使 途	資 金 の 調 達
初 年 度	現金・預金            3 9 0 , 0 0 0 円  中央会基金            1 0 , 0 0 0 円	出資金                4 0 0 , 0 0 0 円
	合計                    4 0 0 , 0 0 0 円	合計                    4 0 0 , 0 0 0 円
次 年 度	現金・預金            9 9 0 , 0 0 0 円  中央会基金 （前期繰越）            1 0 , 0 0 0 円	前期繰越出資金        4 0 0 , 0 0 0 円  新規加入出資金        6 0 0 , 0 0 0 円
	合計                    1 , 0 0 0 , 0 0 0 円	合計                    1 , 0 0 0 , 0 0 0 円